

SDG s 未来都市東広島推進パートナー宣言書

企業・団体名 株式会社堀内造園

代表者名 堀内 竜介

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDG s（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDG s目標（ゴール）（番号に○を付けてください。複数選択可）

1		貧困をなくそう	2		飢餓をゼロに
③		すべての人に健康と福祉を	④		質の高い教育をみんなに
⑤		ジェンダー平等を実現しよう	6		安全な水とトイレを世界中に
7		エネルギーをみんなに そしてクリーンに	⑧		働きがいも経済成長も
9		産業と技術革新の基盤を つくろう	10		人や国の不平等をなくそう
⑪		住み続けられるまちづくりを	⑫		つくる責任 つかう責任
⑬		気候変動に具体的な対策を	14		海の豊かさを守ろう
⑮		陸の豊かさも守ろう	16		平和と公正をすべての人に
17		パートナーシップで目標を 達成しよう			

2 持続可能な開発目標（SDG s）の達成に貢献する内容

【目標3】すべての人に健康と福祉を

朝礼時にラジオ体操や各現場で危険予知活動を実施しています。

会社内には体温計や救急用具を常備、年に1度の健康診断もおこない病気や怪我に対しての備えをしています。

安全管理勉強会も社内で定期的に実施しており、安全に対する意識向上、緊急時の対応などを継続して学習していきます。

【目標4】質の高い教育をみんなに

作業に必要な資格や免許の取得を積極的に取り組んでいきます。

造園技術の継承にも取り組んでおり、先人が習得している技術を次代へ引き継ぐために定期的に社内勉強会や講習会を実施しています。

【目標 5】 ジェンダー平等を実現しよう

女性の現場作業員を積極的に雇用していきます。現在、建設業は他業種と比較して女性社員の割合が低いですが、弊社では積極的に女性を雇用し、女性も現場で働きやすい環境づくりを進めています。

【目標 8】 働きがいも経済成長も

平成 24 年より社内の経営指針書を作成、発表をして会社の指針方針やビジョンを明確にしています。これからも会社の発展と共に職場環境の改善、社員の幸福のために取り組み続けていきます。

【目標 11】 住み続けられるまちづくりを

公共、民間問わず、緑地の育成管理作業を請け負っています。多くの方が普段目にしている街路樹や庭園樹は昔から癒しや季節を感じてもらうものであると考えています。弊社ではこれから未来に向けてより安全で使いやすい緑地として利用いただけるよう取り組んでいきます。

【目標 12】 つくる責任使う責任

剪定作業や伐採作業で発生した枝葉や丸太を適切な大きさに切断、梱包し、薪などに再利用できるよう取り組んでいきます。

【目標 13】 気候変動に具体的な対策を

地球温暖化は樹木の生育にも影響を及ぼします。弊社では枯れたり転倒したりする恐れのある危険木を剪定、伐採して災害を防ぐよう努めていきます。

【目標 15】 陸の豊かさをももろろう

弊社が扱っている樹木や草花は見て楽しむだけではなく、防風、防火、空気の浄化、土壌浸食を防ぎ、水をきれいにしていく役割、また精神を安定させる効果があります。これらを植林、植栽することを勧め、多様な生物が生きて行けるよう環境整備に努めていきます。

※ 持続可能な開発目標（SDG s）の達成に向けて、どのような活動を実施するか、また、その活動が 1 で選択したゴールの達成にどう貢献するかなどについて記載してください。